

彩・創造

第54号

ほおもにいい

第23回通常総会を開催!!

平成30年6月27日(水)に、「パイオランドホテル 会議室」(さいたま市)において第23回通常総会を開催いたしました。

第1部 通常総会

7会員、9名の参加と本会参与である「埼玉県産業労働部産業支援課 新井主任」、「公益財団法人埼玉県産業振興公社 前沢専務理事」、「一般社団法人埼玉県商工会議所連合会 櫻井専務理事」、「埼玉県中小企業団体中央会 奥村事務局長」にご参加をいただきました。

坂田会長の挨拶後、坂田会長が議長に選任され、第1号議案「平成29年度事業報告並びに収支決算承認の件」、第2号議案「平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)並びに会費の額と納入方法決定の件」、第3号議案「役員辞任に伴う役員選任の件」が上程され、審議をしたところ、全議案とも原案どおり可決承認されました。

なお、新たに補充された役員は理事に春日部市豊野工業団地協同組合 矢野泰三氏が就任し、監事に川口新郷工業団地協同組合 矢野 剛氏が就任いたしました。会長及び副会長については、会長に鴻巣市異業種交流会 森 豊次氏が就任し、副会長に春日部市豊野工業団地協同組合 河井眞一氏が就任いたしました。

第2部 講演会

総会終了後は、講演会を三部構成で開催し、第一部として「経営革新計画承認制度について」をテーマに、埼玉県産業労働部 産業支援課 経営革新支援担当 新井くみこ氏を講師に迎えて講演会を行いました。

経営革新計画承認制度とは、「新たな取り組みを実行しようとしている中小企業者を応援する制度」となっているとのことでした。具体的に新たな取り組みとは、「新商品・サービスの開発又は生産、商品の新たな生産又は販売の方式の導入など、中小企業者にとって新たな事業活動であれば、他社において採用されている技術・方式等でもよい。」とのことでした。

埼玉県は経営革新計画承認企業への支援や、計画実行中の企業へのフォローアップも行っているため、承認件数は全国首位とのことでした。

本制度を活用し、更なる成長に繋げていただきたいとし、講演会は終了しました。

第二部として「ビジネスプラザさいたまの開設について」をテーマに、埼玉りそな銀行 法人部グループ

リーダー 藤井 浩氏を講師に迎えて講演会を行いました。

りそな銀行グループを利用している企業データを活用し、企業同士のマッチングをすること等を目的に2018年4月に開設され、施設概要として、企業同士のマッチングスペースや、50人強を収容



挨拶をする坂田会長



森新会長



河井新副会長

できる会議室があり、セミナーの開催にあたっては、ビジネスプラザさいたまから、双方向中継を行い、川越、南越谷、熊谷を繋ぎ4次元中継を行うことが出来、既に、マッチングの成果として企業間を引き合わせることに成功しており、引き続き支援を行いたいとのことでした。

なお、りそなグループと取引のない企業でも利用は可能で、利用していく中でりそなグループとの取引を検討していただくことが目的とのことでした。

第三部として「プレミアサロンうらわの開設について」をテーマに、埼玉りそな銀行 プライベートバンキング部 サロン長 高橋良忠氏を講師に迎えて講演会を行いました。

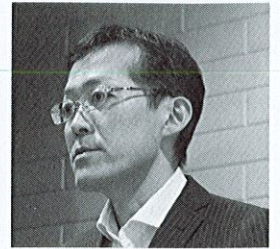
浦和駅西口ビルにオープンした「アトレ浦和West Area 4階」内に来店したもので、りそな銀行グループの社員の中でも、ファイナンシャルプランナー等の資格を持った専門社員が常駐し、忙しい方のためにも、11時から21時まで営業し、年末年始、アトレ浦和休館日以外は常に営業しているとのことでした。じっくり打ち合わせをするため、完全予約制とし、家具や茶器等に一級品を取り揃え完璧なおもてなしを目指しているとのことでした。こちらのサロンもビジネスプラザさいたま同様、取引のない企業でも利用可能で、利用していく中でりそなグループ



講師の新井氏



講師の藤井氏



講師の高橋氏



就任の挨拶をする森会長



乾杯の発声をする奥村事務局長



締め挨拶をする河井副会長

との取引を検討していただくことが目的とのことでした。

第3部 交流懇親会

講演会終了後の交流懇親会では、本総会で就任した森会長の挨拶の後、埼玉県中小企業団体中央会の奥村事務局長より、乾杯のご発声をいただき、和やかな雰囲気の中情報交換等を行いました。また、今年度より上尾ものづくり協同組合が新たに加入した旨懇親会の場で紹介をいたしました。最後に河井副会長に締めのご挨拶をいただき、懇親会は盛況裡に終了しました。

広域交流会を開催!!

平成30年12月17日(月)に、埼玉県創造的異業種交流会、千葉県異業種交流融合化協議会及び東京異業種交流グループ連絡協議会の3都県合同で、ものづくり大学(行田市)にて広域交流会を開催しました。

第1部 ものづくり大学概要説明

構内見学に先立ち、埼玉県創造的異業種交流会 豊次会長よりご挨拶の後、行田市にあるものづくり大学 製造棟3階教室にてものづくり研究情報センター長 総合機械学科教授 小塚高史様より資料を基にものづくり大学の取り組みについて説明をしていただきました。

ものづくり大学は、テクノロジストを育成する工科大学として国や産業界から大きな期待を受け2001年に開学し、ものづくり大学の英語名である、「Institute of Technologists」はかの有名な「ピーター・F・ドラッカー氏」より命名されました。

学部は技能工芸学部があり、総合機械学科、建設学科に分かれ、各学科から4つのコースに分かれて



挨拶をする 森 豊次会長



ものづくり研究情報センター長 小塚高史様



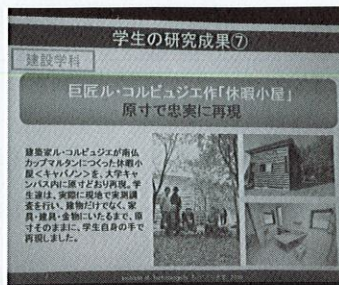
講演風景



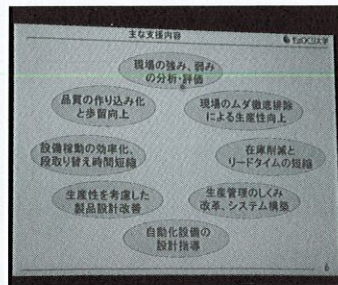
学びの特長



ロボコンプロジェクト



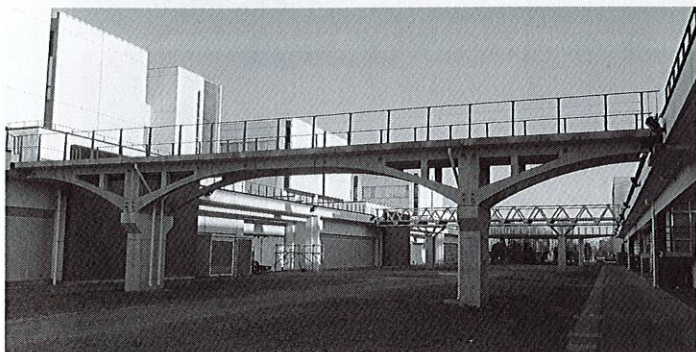
休暇小屋



主な支援内容



フォーミュラカー



学生制作の連絡橋



休暇小屋にて

います。ものづくり大学の特徴として、実習60%、座学40%とし実習体験型の学びを実現するとともに、教員の過半数が企業経験者のため、最新技術や即現場で生かせる知識を学ぶことができるとのことでした。

学生の将来へのイメージを高めるため、インターンシップの受入れ企業数が充実しており、インターンシップを通じて将来像を見据えることが出来るとして、学生満足度も非常に高く、創立以来の就職率も96%となっております。

また、総合機械学科では、これまでに「ロボコンプロジェクトチーム」がNHK学生ロボコン入賞、「宇宙開発研究プロジェクトチーム」がロケット高度部門三菱重工工業賞受賞、「全日本学生フォーミュラ大会」連続出場、「スターリングテクノラリー大会」人間乗車部門3年連続優勝など実績があり、建設学科では、「技能五輪全国大会」で2年連続金賞受賞、フランス人建築家の巨匠ル・コルビュジエ作「カップ・マルタンの休暇小屋」を原寸で忠実に再現、千利休作の茶室「国宝・待庵」を原寸で再現などの実績があるとのことでした。

最後に、ものづくり大学の産学連携(ものづくり研究情報センター)の取り組みとして、「技術開発支援」、さらには生産現場の改善「ものづくり現場活性化支援事業」を行い、中小・中堅企業の現場活性化に力を入れ、2018年5月までの支援要請件数は14件、実務支援実績は6社、9テーマ(7テーマ完了、2テーマ支援中)となっています。

第2部 構内見学

参加者をA班B班に分け、製造棟、建設棟、カップ・マルタンの休暇小屋を見学しました。製造棟では、小塚教授より各専門設備の説明や、学生フォーミュラに出場した際のマシン、学内コンペ作品等を見学

しました。建設棟では、技能工芸学部 学部長 八代建設学科教授より、授業実習として制作した連絡橋等の成果物、学生が授業の一環で制作したやぐらや家、そして実際の授業風景を見学させていただきました。また、今回の視察の目玉である、カップ・マルタンの休暇小屋も特別に見学させていただき、制作の経緯や内装の配色について、外観の壁画について、完成後にル・コルビュジエ財団に正式に完全なる写しとして認められたこと等直接ご説明をいただき、構内見学は終了しました。

第3部 情報交換会

情報交換会は、吹上駅前にある、和食処「あたらしや」で開催しました。埼玉県創造的異業種交流会 森会長より、挨拶を述べ、千葉県異業種融合化協議会、東京異業種交流グループ連絡協議会及び埼玉県創造的異業種交流会より、それぞれの活動概要・課題等についての意見発表が行われました。続いて、交流会では千葉県異業種融合化協議会 松延俊美会長より乾杯の発声の後、各都県の異業種グループの会員相互により名刺交換や情報交換等が行われ、また、懇親を深めた後、東京異業種交流グループ連絡協議会 津屋和夫会長の中締めをもって情報交換会は盛況裡に終了いたしました。



松延会長より乾杯のご発声



津屋会長より締めのご挨拶

①平成30年度「彩の国工場」に25工場が指定されました

今年度の「彩の国工場」指定式が指定企業代表者を招いて、9月5日(水)知事公館大会議室で開催されました。

「彩の国工場」とは、地域に開かれ、地域に愛される工場づくりを進めるため、技術力や環境面で優れている県内工場を、知事が県のパートナーとして指定するものです。

今年度は、25工場を指定し、合計で614の県内工場が「彩の国工場」として指定されています。指定工場には、工場見学の受け入れなど地域の人々が「ものづくり」に親しみを増すような活動をお願いしています。

県のホームページにて今年度の指定企業一覧などの詳細を掲載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0803/a14.html>



平成30年度「彩の国工場」指定式の様子

お問い合わせ 埼玉県庁 産業労働部 産業支援課 技術支援担当
TEL 048-830-3777

②「彩の国ビジネスアリーナ2019」を開催します

優れた技術を誇る県内外の幅広い分野の企業や団体が集まる国内最大級の展示商談会を開催します。

話題の新技术を紹介する先端産業ゾーンをはじめ、様々な企業の製品や技術が集結します。新たなビジネスパートナーに出会う絶好のチャンスです。

当日は、経営に役立つ講演会や同時開催のイベントもありますので、是非御来場ください。

○日時 1月30日(水)10時~18時

1月31日(木)10時~17時

○場所 さいたまスーパーアリーナ

○ホームページ <http://bizmatch.saitama-j.or.jp/>

○昨年の開催実績

- ・出展企業・団体数 660企業・団体(819小間)
- ・来場者数 17,156人
- ・商談件数 2,213件
- ・成約件数 46件
- ・成約金額 6,052万円



「彩の国ビジネスアリーナ2018」の様子

お問い合わせ 埼玉県産業振興公社 取引振興部 取引支援グループ
TEL 048-647-4086

埼玉県庁 産業労働部 産業支援課 経営革新支援担当
TEL 048-830-3910